



身近にできる防災をチェック!



非常備蓄品をチェックする



避難所の備蓄には限りがあります。どんな避難の種類であっても、備蓄品や持ち出し品が必要です。気づいたときに備蓄品の入れ替えをしましょう。

市民防災
マニュアルはこちら



非常備蓄品とは

災害時のために家に備えておく、水・食料・簡易トイレ・日用品など

ポイント 普段使いしながらローリングストックを行いましょ。



非常持ち出し品とは

リュックなどの袋に入れ、災害時に避難する際、すぐに持ち出す物

ポイント ペット用品や常用の薬など、ご自身や家族の状況に合わせて用意しておきましょう。



持ち歩く、あなただけの『防災ポーチ』を作ろう!

『防災ポーチ』は、災害直後に必要な最低限の防災グッズのみを入れた、常に持ち歩くポーチです。プラスチック製のボトルを容器として使うのもオススメです。エレベーターの故障で閉じこめられてしまったときや、予想外の車の渋滞で動けなくなってしまったときなどにも活躍します。自分だけの防災ポーチを作ってみましょう。



作り方のポイント

- ①極力軽く
- ②コンパクトなサイズ
- ③中身を厳選

中身は
どんなもの?

- モバイルバッテリー ●AM/FMラジオ ●ホイッスル
- 簡易携帯トイレ ●アルミブランケット ●マスク
- ティッシュ/ウェットティッシュ ●絆創膏(ばんそうこう)
- 常備薬 ●身分証明書のコピー ●軍手 ●生理用品 など

安全を確保する



家の中では、家具やテレビが倒れるととても危険です。あなたとあなたの大切な人を守るため、**家具などの配置が安全かどうか、物が倒れたり落ちたりしても安全な場所**はどこか確認してみましょう。



家の中にいても外にいても、緊急地震速報が鳴ったり、揺れを感じたら、まずは**「頭を守って安全な場所に避難」**しましょう。



大きな地震があった場合、離れた場所の大切な人の安否を確認したくなると思いますが、その人は危険な場所にいるかも知れません。あなたからの連絡で逃げ遅れてしまう可能性



もあるので、**まずは自分の命を優先し、一定時間をおいてから安否の確認**をしましょう。



『大阪防災アプリ』で備える



便利な機能を活用して「もしも」に備えましょう。



もうダウンロードは
しましたか?

大阪防災アプリ



防災シグナル

避難情報や気象情報など、欲しい情報がわかりやすく表示されます。

防災マップ

インターネットが使用できないオフライン状態でもハザードマップを見ることができます。

雨雲レーダー

雨量情報や台風情報をリアルタイムで表示するので、普段使いもできます。

他にも便利な機能が
盛りだくさん!